

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月10日更新

事務事業名		災害関連事業			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸		所属部	健康福祉部
	施策	4	地域福祉の推進		所属課	福祉課
	業務分野	15	社会福祉の推進		所属班	社会福祉班
課長名		松永 博貴		担当者名		菊永 堯子
予算科目		会計一般	款 3	項 1	目 1	事業連番 11589
法根拠		合志市災害見舞金支給条例 合志市災害見舞金支給条例施行規則				
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始		事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 31 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	合志市に住所を有する者で天災地変又は火災の原因により被害を受けたもの(死亡や住家等の全焼等)に対し、市が見舞金を支給する事業。
【業務の流れ】	申請により関係機関(警察、消防、行政など)からの証明に基づき被害状況を確認し、審査後、見舞金を支給する。
【主な予算費目】	交際費

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

支給要件に該当する被災市民に対して見舞金を支給した。非住家全壊1件50,000円の支払い実績があった。【執行率が低い理由】支給要件に該当する災害の発生が少なかったため。

②7年度計画(次年度に計画している主要内容)

火災等の被災市民に対して見舞金を支給する

③予算の主な増減の理由

成果指標

ア 支給した件数

(単位)

件

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	0	4	3	1	3	3	3	3
イ									
ウ									
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円							
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円		350	200	50	200	200	200	200
(A) 事業費計	千円	0	350	200	50	200	200	200	200

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

非住家全壊1件50,000円の支払い実績があった。

(4)今後の事業の方向性

廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)